

❖ みなさんの活動を応援! ❖



“新型コロナウイルス協生部門”募集! 半田市市民活動助成金

【問合わせ】市民協働課(市民交流センター) ☎32-3430

市内などで活動するNPO・ボランティア団体・自治区などの市民活動団体が行う事業を費用面で支援し、グループの自発的・自立的活動の促進を目指す制度です。



▲新型コロナウイルス協生部門ホームページ

新型コロナウイルス禍における新たな地域課題の解決に向けた取り組みを支援するため、「新型コロナウイルス協生部門」を臨時的に創設しました。

申請方法

申請書など必要書類を市民交流センターまたは市民協働課へ提出してください。

※申請書は、市民交流センターまたは市民協働課で配布します。また、市ホームページからもダウンロードできます。

審査方法等

9月30日(水)までの期間内において、1週間ごとに締切日を設定し、随時、審査員による書類審査を行い、採択する事業及び団体を決定します。

「課題・問題把握の妥当性」「公益性・地域性」「実現可能性」「先進性」など、5段階評価で審査します。

事業の実施期間

交付決定から令和3年3月31日まで

助成対象

市民活動団体(構成員2人以上)などが、新型コロナウイルス禍における新たな地域課題の解決に関する事業に係る経費を対象とします。

※新型コロナウイルス感染症対策に取り組むため、新たに組織する団体も対象です。

助成金額等

対象経費の10分の10以内
上限50万円

※同一年度につき一回

活用事例

- 感染症予防用マスクを作成し、必要とする施設へ寄付する
- 外出自粛の影響に伴う高齢者等の食料品や日用品の買い物支援
- 生活困窮世帯の増加に伴う食事提供
- 手洗い等の励行や「密閉」「密集」「密接」の三密回避を促す啓発活動
- 学校等の長期休校の影響による不登校生徒・児童への支援
- 感染症の影響により、不安やストレスを感じている方への心のケア活動

事例に限定することなく、創意工夫のある提案をお待ちしています

※詳しくは市民交流センターにお問い合わせください。

みなさんの(声)を聞かせてください アンケート

Q1 今号でよかった内容や写真があれば教えてください。

Q2 今号を読んだことがきっかけで行動したこと、または、したいことはありましたか。

Q3 市報で取り上げてほしい内容や企画、広報に関するご意見・ご感想などありましたらお聞かせください。

回答方法

住所、氏名、年齢、アンケートを書いて、ご送付ください。

あて先

〒475-8666

東洋町2-1

企画課

Eメール

kouhou@city.handa.lg.jp



今 年9月で、甚大な被害が発生した東海豪雨から20年が経過します。過去の災害を忘れることなく、いつ起こるか分からない災害に備えておきましょう。新型コロナウイルス感染症対策として、避難の際にも注意点がいくつかあります。2ページから掲載していますので、ご確認ください。

最近、アイスなど甘いものを食べて、自粛などのストレスを発散しています。みなさんのおすめめのストレス発散法もぜひ教えてください。

(浅野)

編集後記